

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	大網白里市家庭教育支援チーム (呼称: エコパーク大網白里子ども村) URL: http://kosodate.machisapo.net/kodomomura.html
活動開始年度	平成21年度
活動拠点	大網白里市清名幸谷2089-1 (個人借地)
活動範囲	大網白里市内全域、近隣地域、茂原市、東金市、九十九里町、千葉市
活動財源	□文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) □地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (過去に財源確保の為に千葉県地域活性化事業プラットフォーム事業から助成金支援を平成21年、22年に受け活動が出来た。また、平成25年に社団法人生命保険協会子育て支援活動助成金を受け活動が出来た。)
組織体制	8 人 元教員 2人 子育てメンバー 1人 元保育士 1人 地域のボランティア 4人 他にイベントによってボランティアを頼む
具体的な活動内容	毎月第2日曜日、第4土曜日、10:00~15:00 参加費無料、イベントは参加費あり。見守りスタッフが常駐する。 竹林が広がる自然の中で地域の子どもたちが安心して自由に参加し異年齢の交流の居場所としてある。 また子ども村は数少ない親子で遊べる交流の場になっている。親子で遊ぶイベントを年度毎に計画、実施している。「親子で楽しむ流しそうめん大会」や「かざり炭づくり」や竹馬づくり、秘密基地づくり等。 地域の親子サークル、ボーイスカウトキャンプ活動に利用して貰っている。
活動を通して感じていること (成果、課題など)	安心して自由に遊ぶ数少ない子どもたちの居場所として子どもたちや保護者に認知されて来た、自然の中で普段体験できない遊び方や子ども同士の交流など、いつもと違う発見で子どもたちはいきいきしている。 親子参加の交流の場で子育てなど情報交換したり、親子が楽しむ時間等様々な居場所として成果があるといえる。

子ども村を維持継続していくためには。—課題—

1、借地使用料

2、子ども村の維持管理整備するスタッフ確保

3、活動のための維持費

基本理念—子どもたちが 自然の中で自分の責任で自由に遊ぶ

子どもたちの居場所が目的であり自由に参加出来ることを保障したい。

イベント以外は無料であり参加費は無料である。

活動資金は助成金の繋ぎで維持しているのが現状である。

(写真などは使用出来ません、御了解下さい。)